

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和5年度)

調査表

施設名	県営国民宿舎えびの高原荘 県営えびの高原スポーツレクリエーション施設
指定管理者	株式会社レジャークリエイティブホールディングス
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日
県所管部課	商工観光労働部 観光経済交流局 観光推進課

1 施設利用状況

指標	R5	R4	R3	増減理由等
宿泊者数	10,798	12,743	9,615	宿泊者については、令和6年度から指定管理者が交代したため、指定管理の引継ぎに伴う宿泊客受入れの制限等により減少。 スポレク施設利用者については、期間中に気温が高い日が多く、水の維持が困難で時短営業を余儀なくされたこと等により減少。
温泉利用者数	5,536	7,161	3,069	
スポレク施設利用者数	16,505	19,498	19,110	
コメント	ペット同伴部屋の開始等、新たな宿泊需要を取り込むための取組を実施したが、指定管理の引継ぎに伴う受入れの制限、硫黄山の火山活動や気温の上昇などの影響により、利用者数は伸びていない。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R5	R4	R3	支出	R5	R4	R3
宿泊等売上	69,484	79,383	59,996	県納付金	0	0	0
スポレク施設売上	25,823	30,533	34,497	人件費	62,739	76,103	59,362
温泉・飲食等	74,655	82,062	77,014	仕入材料費	28,356	32,516	26,955
				管理・事務費	101,799	111,815	117,194
合計(①)	169,962	191,978	171,507	合計(②)	192,894	220,434	203,511
収支差額(①-②)	-22,932	-28,456	-32,004				
コメント	利用者の減少に伴い令和4年度比で収入は減少した一方、経費削減の取組により支出が減少し、収支差額の赤字額は令和4年度より小さくなっている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和5年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃、定期清掃(本館・宿泊棟、浴室棟、駐車場)、受水槽・浄化槽の清掃
	保守・点検	消防設備点検(年2回)、飲料水水質検査、高圧受電盤点検(毎月)、給湯用ボイラー性能検査(年2回)、昇降機定期点検(年6回)、温泉水レジオネラ検査(毎月)、アイススケート場冷凍機器保守点検等
	警備	24時間警備の実施、防火管理者の設置
	修繕	客室内のウォシュレット便座や内線電話機等の修繕、家族風呂内のシャワー・カーンや室内鏡の修繕等
	備品等管理	定期的な清掃、点検、補修等の実施
	安全対策	災害対応のための避難訓練の実施(年2回)
	その他	適正人員の配置・シフト管理、在庫管理の徹底、飲食在庫の適正化、燃油・電気使用量の削減
企画運営業務	サービス提供体制整備	格安プラン、新プラン等提供、ペットルーム増室
	イベント等ソフト面充実	魚の解体ショーやクリスマスイベント等のイベントの実施
	施設設備等ハード面充実	グランピング施設の管理運営(指定管理者の自主事業)
	その他	SNSやテレビCM(UMK、KYT)・テレビ番組等での情報発信、Webサイトへの季節の宿泊プランの掲載
管理運営体制	サービス向上講習の実施	
コメント	協定書に基づいた適正な管理が行われ、利用者からの要望に対する改善や利用者確保の対策を実施している。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等

5 総合評価

評価コメント	自主事業のグランピングやペット同伴部屋などによる新たな利用者の獲得をはじめ、各種媒体による情報発信により利用者の増加に努めた。 必要な管理運営体制のもと、協定書等に基づき、概ね適正な管理運営が行われている。
今後の課題と対応	硫黄山の火山活動の影響でえびの高原へのメインルートである県道1号線の通行止めが続いており、宿泊者数の一層の増加による収支状況の改善を図るため、PR強化や魅力的な宿泊プランの造成に地元自治体や観光協会等と連携・協力して取り組む必要がある。